

政策 02 いきいきと健康で充実した生活を過ごせるまちづくり

施策 03 高齢者福祉の推進

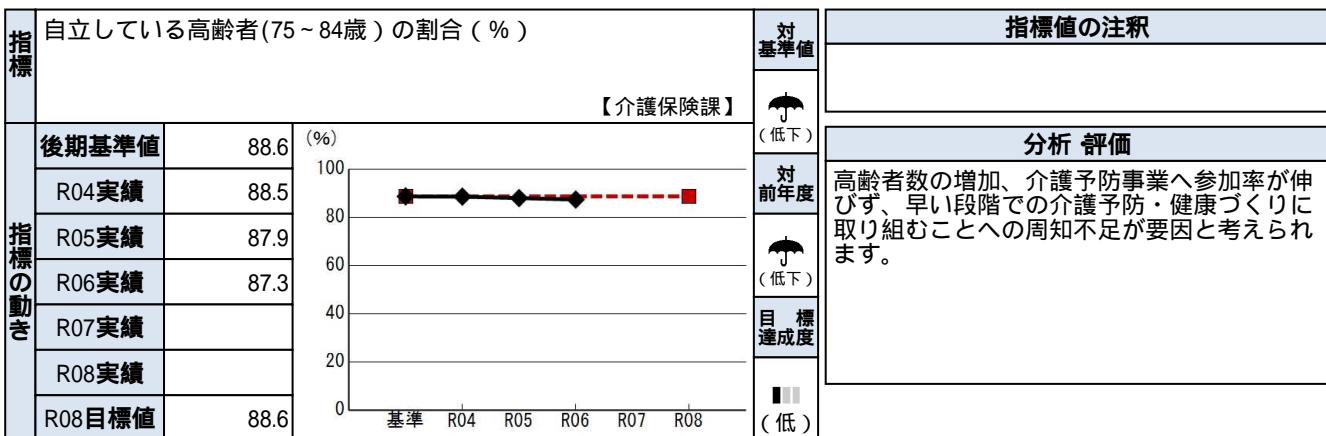
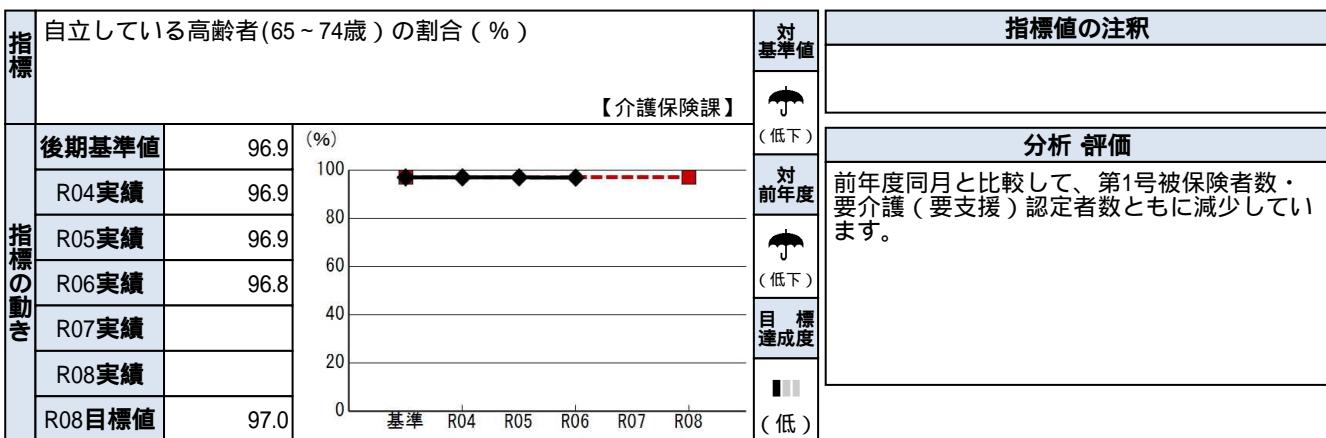


あるべき姿

高齢者が住み慣れた地域で安心と生きがいを持った生活をしています。

施策の成果状況と評価

指標	介護保険利用者で在宅生活をしている高齢者割合 (%)						【介護保険課】	対基準値	指標値の注釈	
	後期基準値	R04実績	R05実績	R06実績	R07実績	R08目標値			(向上)	(低下)
指標の動き	59.6	62.0	64.6	64.4		60.0	(%)	(向上)	分析評価	
	R04実績	62.0						(前年度)	高齢者の増加に伴い、ニーズが多様化していることから、R6の実績はR5より0.2ポイント低下していますが、住み慣れた地域で少しでも長く暮らしていくよう、地域支援事業のほか様々な在宅に係るサービスを実施しています。	
	R05実績	64.6						(低下)		
	R06実績	64.4								
	R07実績									
	R08実績									
	R08目標値	60.0								



基本事業の成果状況と評価

基本事業01 介護予防と生きがいづくりの推進

指標	生きがいを持っている高齢者の割合 (%)						【介護保険課】	対基準値	指標値の注釈	
	後期基準値	R04実績	R05実績	R06実績	R07実績	R08実績			(向上)	(前年度)
指標の動き	後期基準値	72.0						●	(向上)	
	R04実績	76.2						●	(前年度)	
	R05実績	73.4						●	(向上)	
	R06実績	80.6						●	(前年度)	
	R07実績							●	(向上)	
	R08実績							●	(前年度)	
	R08目標値	78.0						●	(達成)	

分析評価
新型コロナウイルス感染症の影響も落ち着き、元気で趣味やサークルに参加する高齢者も増え、介護予防リーダー数やわがまちサロン、すこやかシニア体操参加者数が増加したことなどが実績値に表れています。

基本事業01 介護予防と生きがいづくりの推進

指標	新規要介護認定者出現率 (%)						【介護保険課】	対基準値	指標値の注釈	
	後期基準値	R04実績	R05実績	R06実績	R07実績	R08実績			(低下)	(前年度)
指標の動き	後期基準値	2.1						●	(低下)	
	R04実績	2.6						●	(前年度)	
	R05実績	3.0						●	(低下)	
	R06実績	3.2						●	(前年度)	
	R07実績							●	(向上)	
	R08実績							●	(目標達成度)	
	R08目標値	1.9						●	(低)	

分析評価
65歳以上の高齢者のうち、新規要介護認定者数は増加しています。65歳以上の高齢者のうち、75歳以上の後期高齢者の割合は、4月1日基準日でR5年度51.3%、R6年度53.7%、R7年度55.8%と年々増加していることから、高齢化が進行したことにより、介護に必要な状況の方が増加したことが考えられます。

基本事業02 住み慣れた自宅や地域で暮らし続けるための環境づくり

指標	日常生活支援の延べ利用者数 (人)						【介護保険課】	対基準値	指標値の注釈	
	後期基準値	R04実績	R05実績	R06実績	R07実績	R08実績			(向上)	(前年度)
指標の動き	後期基準値	2,326						●	(向上)	
	R04実績	4,621						●	(前年度)	
	R05実績	7,503						●	(向上)	
	R06実績	8,632						●	(前年度)	
	R07実績							●	(目標達成度)	
	R08実績							●	(達成)	
	R08目標値	2,442								

分析評価
見守りサービスを中心に利用者が増えています。サービスの充実により利用者の選択肢の幅が広がったことやサービスの周知が進んできたことが要因と考えられます。

基本事業02 住み慣れた自宅や地域で暮らし続けるための環境づくり

指標	介護保険サービスの満足度 (3年に1度) (%)						【介護保険課】	対基準値	指標値の注釈	
	後期基準値	R04実績	R05実績	R06実績	R07実績	R08実績			(---	(前年度)
指標の動き	後期基準値	58.3						●	(---	
	R04実績	-						●	(前年度)	
	R05実績	57.4						●	(---	
	R06実績	-						●	(前年度)	
	R07実績							●	(目標達成度)	
	R08実績							●	(---	
	R08目標値	61.0						●	(---	

分析評価
3年に1度の調査のため評価なし

基本事業02 住み慣れた自宅や地域で暮らし続けるための環境づくり

指標	入所待機者数(要介護度3以上)(人)						対基準値	指標値の注釈	
	【介護保険課】							(向上)	
指標の動き	後期基準値	130	(人)	140	120	100	80	60	40
	R04実績	107		130	110	90	70	50	30
	R05実績	100		125	105	85	65	45	25
	R06実績	118		120	110	95	80	65	50
	R07実績								
	R08実績								
	R08目標値	110		110	100	90	80	70	60
	基準	R04	R05	R06	R07	R08			

指標値の注釈

分析評価

施設整備状況は堅調ですが、要介護認定者のうち認知機能が低下し在宅での生活が難しい高齢者の割合が高いことなどが要因であると考えます。

基本事業02 住み慣れた自宅や地域で暮らし続けるための環境づくり

指標	オレンジサポーター数(人)						対基準値	指標値の注釈	
	【介護保険課】							(向上)	
指標の動き	後期基準値	0	(人)	140	120	100	80	60	40
	R04実績	40		130	110	90	70	50	30
	R05実績	48		125	105	85	65	45	25
	R06実績	58		120	110	95	80	65	50
	R07実績								
	R08実績								
	R08目標値	120		120	110	95	80	70	60
	基準	R04	R05	R06	R07	R08			

指標値の注釈

分析評価

前年度よりオレンジサポーター数は10人増加しましたが、認知症サポーター養成講座への参加が伸びなかったことが要因です。

基本事業03 尊厳ある暮らしの支援

指標	高齢者虐待件数(件)						対基準値	指標値の注釈	
	【福祉課】							(向上)	
指標の動き	後期基準値	17	(件)	20	15	10	5	0	
	R04実績	10		18	13	10	7	4	
	R05実績	15		15	15	10	7	4	
	R06実績	7		15	10	7	4	2	
	R07実績								
	R08実績								
	R08目標値	0		0	0	0	0	0	
	基準	R04	R05	R06	R07	R08			

指標値の注釈

分析評価

虐待を未然に防ぐ取組支援(介護サービスを増やすなどの第三者の介入)を増やすことで減少したと考えます。

基本事業04 支え合える地域づくりの推進

指標	見守りの仕組みによって見守られた高齢者数(件)						対基準値	指標値の注釈	
	【介護保険課】							(向上)	
指標の動き	後期基準値	1,983	(件)	6,000	4,000	2,000	0	令和5年度新規取得(R4実績)	
	R04実績	1,983		6,000	4,000	2,000	0		
	R05実績	4,157		6,000	4,000	2,000	0		
	R06実績	5,076		6,000	4,000	2,000	0		
	R07実績								
	R08実績								
	R08目標値	1,716		1,716	1,716	1,716	0		
	基準	R04	R05	R06	R07	R08			

指標値の注釈

分析評価

要援護高齢者等支援ネットワークや民生委員からの通報件数は減少していますが、あんしんみまもりサービスの利用者数が増加したことが、前年度実績よりも増加した要因と考えられます。

基本事業05 高齢者に関する保険制度の持続運営

指標	認定不服に関する審査請求件数（件）		【介護保険課】	対基準値	指標値の注釈	
	後期基準値	R04実績			(件)	(向上)
指標の動き	後期基準値	0		対前年度		分析評価
	R04実績	0		目標達成度		申請受付時や調査時等に制度について市民に丁寧な説明を行うとともに、職員による認定調査票の点検の実施、調査員研修の実施など、審査判定の平準化・適正化に努めたことによるものです。
	R05実績	0		達成		
	R06実績	0				
	R07実績					
	R08実績					
	R08目標値	0				

基本事業05 高齢者に関する保険制度の持続運営

指標	介護保険料 現年度収納率 (普通徴収 + 特別徴収) (%)		【介護保険課】	対基準値	指標値の注釈	
	後期基準値	R04実績			(%)	(向上)
指標の動き	後期基準値	99.77		対前年度		分析評価
	R04実績	99.78		目標達成度		被保険者の理解が進んでいることに加え、早めの催告や納付勧奨を行っていることが要因と考えられます。
	R05実績	99.85		達成		
	R06実績	99.84				
	R07実績					
	R08実績					
	R08目標値	99.77				

基本事業05 高齢者に関する保険制度の持続運営

指標	介護保険1人あたりの給付費(円)		【介護保険課】	対基準値	指標値の注釈	
	後期基準値	R04実績			(円)	(比較不可)
指標の動き	後期基準値	16,914		対前年度		分析評価
	R04実績	17,751		目標達成度		高齢者の増加により、給付費も増加する傾向です。昨年度と比較して、987円増加していますが、必要となる保険料額は第1号保険料月額(5,800円)内にとどまっています。
	R05実績	18,364		達成		
	R06実績	19,351				
	R07実績					
	R08実績					
	R08目標値	20,959				

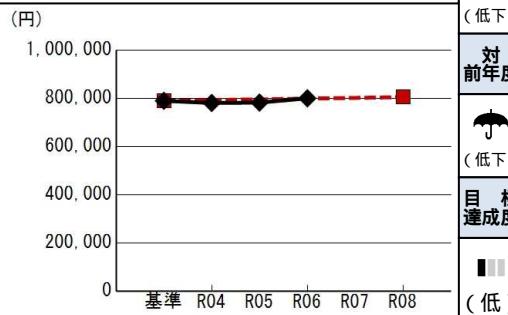
基本事業05 高齢者に関する保険制度の持続運営

指標	後期高齢者医療保険料 現年度収納率(%)		【国保年金課】	対基準値	指標値の注釈	
	後期基準値	R04実績			(%)	(向上)
指標の動き	後期基準値	99.71		対前年度		分析評価
	R04実績	99.85		目標達成度		被保険者数増加に伴い、普通徴収の対象者が増えていることが要因と考えられます。
	R05実績	99.89		達成		
	R06実績	99.83				
	R07実績					
	R08実績					
	R08目標値	99.76				

基本事業05 高齢者に関する保険制度の持続運営

指標	後期高齢者医療被保険者1人あたりの医療費（円）		【国保年金課】	対基準値 △ (低下)	指標値の注釈	
	後期基準値	R04実績				
指標の動き	後期基準値	788,938	(円)			
	R04実績	779,990	1,000,000			
	R05実績	781,579	800,000	△		
	R06実績	799,320	600,000	△		
	R07実績		400,000	△		
	R08実績		200,000	△		
	R08目標値	804,165	0	■	(低)	

【国保年金課】



指標値の注釈

△

(低下)

△

(低下)

△

(低下)

■

(低)

分析評価

医療の高度化や被保険者の高齢化が増加の要因として挙げられます。
引き続き健康診査や高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施などの保健事業を推進していきます。